

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 (第1回更新)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	高知市 (392014)
地域名 (地域内農業集落名)	春野町西畑地区 (西畑集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	77.50 ha	※
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	28.68 ha	
② 田の面積	32.35 ha	
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	45.15 ha	
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.48 ha	
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha	※
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha	※
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha	※
(備考)		

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

※

西畑地域の人口は約350人、世帯数約170(令和6年10月1日現在)で、地域の農業を担う者予定者は39経営体であり、農業法人・大規模農家による雇用就農も多い。温暖な気候・豊富な地下水によって、早くからキュウリやトマト、新ショウガ等の施設園芸が盛んであり、農地の大半は施設園芸が占めるとともに、春野地域施設園芸の中心的、先導的役割を果たしている。一方、高齢化等による離農、廃業によって、ハウスの撤去及び活用が課題。また、資材高騰等の影響による収益の落ち込みや休耕地等の雑草による近隣農地への影響、イノシシ等の鳥獣被害が課題ともなっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

※

所得向上のため引き続きキュウリやトマト、新ショウガ等を中心とした施設園芸を維持・拡大、一部、稲作と露地畑作物を行うとともに、新たな品目や高収益作物導入について引き続き検討を行う。農地担い手の確保では、既存農業者の経営面積の拡大や既存農家の後継者の確保・育成、新規就農者の誘致・育成を進め、将来的には海外人材についても検討を行う。また、農作業の効率化を図るスマート農業の導入やデータ駆動型農業の取り組みによって所得の向上を図る。農業用水・地下水の確保、排水路整備を進め、将来的には圃場整備事業、集落営農について検討を行う。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
耕作者不在の土地は、農地中間管理機構の制度によって、担い手(認定農業者、農業法人)への農地の集積・集約化を基本としつつ「地域の農業を担う者」の農地利用を進める。また、空き中古ハウスの有効活用を図る。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	18.8	%	将来の目標とする集積率
			20.7 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
現状の集積化(集約化)を維持、拡大させる。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	※
5年後、10年後の担い手不在となる農地について、地域で情報収集・情報管理を行い、農地中間管理機構を活用して、認定農業者等の地域の農業を担う者や新規就農者等の耕作面積の拡大や新たな就農によって、主だった担い手への農地集積を進める。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	※
農業者が自作困難となった農地については、地域内で情報収集・情報管理を行い農地中間管理機構を活用して、認定農業者等の地域の農業を担う者や新規就農者等への貸し付けを促進させる。	
(3)基盤整備事業への取組	※
基盤整備については、既に一度実施済みであり、おおむね整っている。今後の地域全体の基盤整備等への新たなニーズ発生時に検討を実施する。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
農業法人、認定農業者等の更なる規模拡大を図る。JAキュウリ部会、JA、県、市等関係機関と連携して、施設園芸の新規就農者の確保に向けて、誘致・育成に取り組む。また、規模拡大に向けて、施設キュウリ、施設トマト、施設ショウガを地域の中心となる作物としつつ、他の作物の栽培も検討、研究する。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☒ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①イノシシ等の鳥獣被害が拡大しないように防止柵を設置するとともに、捕獲人材の確保や目撃・被害情報があつたときは、捕獲人材に情報提供によって、捕獲を実施する。
- ③農作業の効率化を図るスマート農業の導入やデータ駆動型農業の取り組みを進める。
- ④畑作物の需要に応じた生産を促進するため、水田を畑地化して畑作物の本作化に取り組む。
- ⑦農道や農業用水路、排水路等の保全・管理を引き続き地域で実施していく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
	別紙1		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	39経営体		21.96 ha	ha		21.69 ha	ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

別紙1
4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状					10年後 (目標年度:令和 16 年度)						
		経営作目等	経営面積		作業受託面積		経営作目等		経営面積		作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農	西畑1	施設キュウリ	0.51	ha		ha	施設キュウリ	0.51	ha		ha		
到達	西畑2	施設キュウリ	0.68	ha		ha	施設キュウリ	0.68	ha		ha		
認農	西畑3	施設トマト	2.40	ha		ha	施設トマト	2.40	ha		ha		
認農	西畑4	施設キュウリ 水稲	0.57	ha		ha	施設キュウリ 水稲	0.57	ha		ha		
到達	西畑5	施設キュウリ	0.238	ha		ha	施設キュウリ	0.238	ha		ha		
到達	西畑6	施設キュウリ	0.179	ha		ha	施設キュウリ	0.279	ha		ha		
利用者	西畑7	ネギ	0.07	ha		ha	ネギ	0.07	ha		ha		
認農	西畑8	施設ショウガ	0.13	ha		ha	施設ショウガ	0.13	ha		ha		
到達	西畑9	施設キュウリ	0.26	ha		ha	施設キュウリ	0.26	ha		ha		
認農	西畑10	施設キュウリ	0.64	ha		ha	施設キュウリ	0.64	ha		ha		
認農	西畑11	施設キュウリ	0.29	ha		ha	施設キュウリ	0.29	ha		ha		
認農	西畑12	施設キュウリ	0.65	ha		ha	施設キュウリ	0.65	ha		ha		
利用者	西畑13	施設キュウリ	0.13	ha		ha	施設キュウリ	0.13	ha		ha		
認農	西畑14	施設キュウリ	0.37	ha		ha	施設キュウリ	0.37	ha		ha		
認農	西畑15	施設キュウリ	0.50	ha		ha	施設キュウリ	0.50	ha		ha		
認農	西畑16	施設キュウリ 露地ニンニク	0.50	ha		ha	施設キュウリ 露地ニンニク	0.50	ha		ha		
認農	西畑17	施設キュウリ 施設パプリカ	0.40	ha		ha	施設キュウリ 施設パプリカ	0.40	ha		ha		
到達	西畑18	施設キュウリ	0.31	ha		ha	施設キュウリ	0.31	ha		ha		
認農	西畑19	施設ショウガ	0.40	ha		ha	施設ショウガ	0.40	ha		ha		
利用者	西畑20	水稲	0.35	ha		ha	水稲	0.35	ha		ha		
認農	西畑21	施設キュウリ	0.25	ha		ha	施設キュウリ	0.12	ha		ha		
認農	西畑22	施設キュウリ	0.23	ha		ha	施設キュウリ	0.23	ha		ha		
認農	西畑23	施設ショウガ 水稲 タイモ	7.47	ha		ha	施設ショウガ 水稲 タイモ	7.47	ha		ha		
認農	西畑24	施設キュウリ	0.35	ha		ha	施設キュウリ	0.35	ha		ha		
認農	西畑25	施設キュウリ 水稲	0.59	ha		ha	水稲	0.24	ha		ha		
到達	西畑26	施設キュウリ	0.25	ha		ha	施設キュウリ	0.25	ha		ha		
到達	西畑27	施設キュウリ	0.09	ha		ha	施設キュウリ	0.20	ha		ha		
認農	西畑28	施設キュウリ 水稲	0.51	ha		ha	施設キュウリ 水稲	0.51	ha		ha		

利用者	西畑29	施設米ナス	0.25	ha		ha	施設米ナス	0.25	ha		ha		
利用者	西畑30	水稻	0.18	ha		ha	水稻	0.18	ha		ha		
利用者	西畑31	野菜 水稻	0.17	ha		ha	野菜 水稻	0.17	ha		ha		
利用者	西畑32	施設キュウリ	0.12	ha		ha	施設キュウリ	0.12	ha		ha		
利用者	西畑33	アボカド 水稻	0.23	ha		ha	アボカド 水稻	0.23	ha		ha		
利用者	西畑34	野菜 果樹	0.41	ha		ha	野菜 果樹	0.41	ha		ha		
利用者	西畑35	野菜・果樹 水稻	0.19	ha		ha	野菜・果樹 水稻	0.19	ha		ha		
利用者	西畑36	野菜	0.16	ha		ha	野菜	0.16	ha		ha		
利用者	西畑37	ショウガ	0.13	ha		ha	ショウガ	0.13	ha		ha		
利用者	西畑38	施設キュウリ 水稻	0.35	ha		ha	施設キュウリ 水稻	0.35	ha		ha		